

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子

ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

TEL&FAX 072-624-5480



Facebook：安孫子浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



JR茨木駅のイルミネーション



児童養護施設の子どもたちへの支援について

みなさま、いつもお世話になっております。安孫子浩子です。

11月26日(金)ハーモニーライオンズクラブ主催の恒例行事、児童養護施設(子どもの家・レバノンホーム・救世軍希望館)の子どもたちとのランチバイキングイベントに参加いたしました。100人ほどの子どもたちが参加してくれました。

救世軍希望館の前田先生からお話をお伺いしました。現在様々な事情で児童養護施設で暮らす子どもたちですが、最近は、児童虐待が一番多いとのことでした。緊急避難でやってくる子どもたちの児童虐待事例が増えているとのことでした。

バイキングですから、一度に殺到するとオカズをお皿に取るのに時間がかかったり、肩がぶつかったりしてしまいますが、子どもたちはきちんと「小さい子どもたちから順番」ということで、2歳児さんたち幼児さんを優先して、大きい子どもたちは静かに座って待っていました。また、大きい子どもたちが小さい子どもたちの面倒を見ていて、背が届かないときは抱っこしたりして、みんなで仲良くランチバイキングを楽しんでいました。我が子たちが幼稚園児や小学生だったころ、何組かの家族で食事に出かけた時に、はしゃぎ回る子どもたちに行儀よくしなさいと叱り飛ばしていたことを思い出しました。

子どもたちは生まれてくる家庭・親を選べません。どんな家庭に生まれても、「愛され信頼されながら育まれていくこと」を保障せねばなりません。子ども子育て支援を考える時に、養護施設の子どもたちのことを忘れてはいけません。現在の制度では18歳になると児童養護施設を退所しなければなりません。18歳以降の生活場所が課題になっています。すべての子どもの笑顔が輝く子ども政策を進めます。

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人 Chacha-House 代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1茨木市議会議員選挙で2期目当選／2013・1選挙3期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

